

会場責任者による謝罪及び説明原稿

○先日、9月15日（水曜日）に実施しました令和4年度大阪府公立学校教員採用選考テストにおいて、本来であれば、出願時に、校長・市町村教育委員会評価を希望していない受験者に対しては、面接員3名による面接評価がなされるべきところ、皆さま方、一部の受験者に対しては、面接員が1名不足した、面接員2名のまま、面接テストを実施してしまいました。このような事態を招きましたことを、改めてお詫びいたします。申し訳ありませんでした。

○今後の対応としましては、この面接員の配置誤りにより、面接員が1名不足したまま面接テストを実施してしまった皆さま方に対しては、選考実施上の不手際について、9月15日に、直接、電話をし、謝罪をさせていただきました。また、皆さま方に日程のご都合をお聞きしたうえで、不足した面接員1名分の評価を行うため、本日、面接テストを実施させていただくものです。

○加えて、今回の私どもの選考実施上の不手際については、後日、当該事案について公表し、皆さま方はじめ、府民の皆さま方に対し、改めて、お詫びと経過及び事後対応について、説明をさせていただく予定でございます。

○それまでは、何卒、この情報の取り扱いについては、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。